

本庄市立本庄南中学校からの寄附について

本庄南中学校が、令和5年2月20日・21日に生徒会を中心に募金活動に取り組みました。集まった募金の一部をトルコ大地震復興緊急支援として本庄市に寄附していただきましたので、ご報告します。

■ 金額 52,584 円

～生徒より寄せられたコメントをご紹介します～

募金活動を終えて、私達のこの活動がトルコやシリアなどで役立てられると思うと、とても達成感があります。今回の募金活動で、改めてこの大地震について考えさせられました。日本で起きた大地震のときも、トルコの人たちに支援してもらったと聞きました。この地震で助けを求めている人や、困っている人たちがたくさんいるとわかり、少しでも自分にできることをしていきたいと思い、より一層気合を入れて募金活動を行いました。これからも、私達にできる精一杯の支援をしていきたいです。

トルコ・シリア大地震によって現在、4万6千人もの人々が亡くなっているという事実にとっても驚いています。阪神淡路大震災の22倍のエネルギーを持ち、マグニチュード7.8にも及ぶ大地震による被害が多くある中、本庄南中学校の生徒として慈善活動に参加できました。先生方や生徒会本部役員を中心に始めた募金活動によって、犠牲者が1人でも少なくなることを願って活動に取り組みました。今までこのような形で慈善活動に参加したことが少なかったので、今回募金活動に参加できたことはとても良い経験になりました。少しでも今回の活動が被災地への助けになればと思います。

募金活動を終えて、一人ひとりの力は小さくても、みんなで取り組むことによって大きな力となり、多くの人々を救うことにつながるということを実感しました。また、多くの生徒の皆さんが協力してくれて、南中のみんなのあたたかさや思いやりの心を感じることでできる良い機会となりました。これからも南中のみんなで協力し合うということを忘れずに活動していきたいです。

今回、トルコ・シリア地方への募金活動に参加して、地震の被害の大きさに改めて驚きました。この地震ではたくさんの犠牲者が出て、多くの家屋も倒壊し、被災地では支援が必要とされています。そこで、南中では募金活動を行いました。多くの生徒が募金活動に協力してくれて、多額の募金を集めることができました。今回、被災地への支援に南中が関わることができて良い経験となりました。

たくさんの温かいご支援をありがとうございました。